



公益財団法人 SOMPO環境財団

2022年度 環境保全プロジェクト助成

SOMPO環境財団では、環境問題に取り組むNPO・NGOや任意団体の皆さまの**環境保全プロジェクト**がより充実したものとなるよう、資金助成を行っています。今年度は1件あたり20万円を上限に、10件・総額200万円の助成を予定しております。

1. 対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

・活動内容：

原則、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」等の環境分野で実践的活動を行うもの。

・原則として2022年度中に開始される予定のもの。(既に開始しているプロジェクトも可)

・継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの。

2. 対象団体

次の2つの条件を満たす団体を対象といたします。

・公益法人、NPO法人もしくは任意団体として、環境保全活動の実績が2年以上。(2022年12月末時点)

・助成の対象となったプロジェクトの実施状況及び収支報告について適正に報告できること。

3. 助成金額

・助成金額は1プロジェクトにつき**20万円**を限度とします。

(**10団体**程度・総額200万円程度を予定)

4. 助成金の使途

・助成対象となったプロジェクトに関するものであれば使途は問いません。

5. 応募締切日 **2022年10月31日** (月) (当日消印有効)

◆応募方法・詳細はSOMPO環境財団のホームページへ

<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>



<お問合せ先>

公益財団法人SOMPO環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

電話 : 03-3349-4614

Eメール : office@sompo-ef.org

2021年度 環境保全プロジェクト助成先一覧

No.	団体名	所在地	プロジェクト名
1	芦田川環境マネジメントセンター	広島県	芦田川きれい☆きれいプロジェクト 「水辺の学び舎」
2	NPO法人本州産クマガユ研究会	岩手県	絶滅に瀕する本州産クマガユ個体群の 生息・生態調査及びその研究
3	認定NPO法人環境市民	京都府	連続セミナー「環境問題と日本社会」の開催
4	NPO法人SoELa	神奈川県	地球環境カードゲームマイアースを活用した 小田原・箱根における子供向け環境教育事業
5	認定NPO法人 ボルネオ保全トラスト・ジャパン	東京都	高校生が考えた「ボルネオの森・・・ソウとアブラヤシの 戦い」を体験ゲーム
6	間伐ボランティア札幌ウッドィーズ	北海道	森林の役割を引き出し保全する間伐活動
7	グリーン連合	東京都	市民版環境白書 クリーン・ウォッチ 2022 の発行
8	NPO法人はとやま環境フォーラム	埼玉県	第2期「熊井の森 SATOYAMA 自然学校」 プロジェクト-「熊井学」創生に向けて
9	つくし野ビオトーププロジェクト	東京都	野菜作りなどを通じた環境やいきもの食べ物に対する 17年目の体験的環境学習 (2022 ビオトーププロジェクトXVII)
10	阿南再生可能エネルギー研究会	徳島県	海川両用水力(潮流)発電装置の開発実証と 再エネ教育
11	伊豆海遊びLabo.	静岡県	「西伊豆海辺のガイドブック」(仮称)作成 及び海辺の自然観察会開催
12	白山ろく里山活性化協議会	石川県	アサギマダラの里づくり
13	認定NPO法人びわこ豊穰の郷	滋賀県	小さな自然再生 -みんなで作ろう!ほたるの川-
14	劇団シンデレラ	愛知県	ミュージカルで伝える希少鳥類の保護 ～コアジサシ・ミュージカルの上演～
15	NPO法人ラブ・ネイチャーズ	静岡県	奥浜名湖の貴重な自然・生き物を守ろう!

※昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大に負けない環境活動を支援する目的で、対象を15件に増やして助成を行いました。

※小規模な任意活動団体でも支援対象としていますので、ぜひ積極的にお申し込みください。

SOMPO環境財団「環境保全プロジェクト助成」 【2022年度応募要項】

1. 対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

①活動の内容

原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候変動対応」など広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの

②原則として2022年度中に開始予定のもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）

③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

2. 対象団体

次の2つの条件を満たす団体が対象となります。

①2022年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること

②助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること (助成実施後、活動報告書等を作成いただきます)

3. 助成金額

1プロジェクトにつき20万円を上限とします。(10団体程度、総額200万円を予定)

4. 助成金の使途

助成対象となったプロジェクトに関するものであれば、使途は問いません。

5. 応募方法

助成申請書に以下の書類を同封のうえ郵送でお申し込みください。

【助成申請書】SOMPO環境財団のホームページよりダウンロードしてください。

<https://www.sompo-ef.org/project/project.html>

【同封書類】団体規約、役員名簿、今年度予算、昨年度会計報告書、プロジェクト実施に関する補足資料(パンフレット、写真など)

【送付先】〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
SOMPO環境財団 環境保全プロジェクト係

6. 締め切り

2022年10月31日(月) ※当日消印有効

7. 選考方法と選考結果の連絡

- ・SOMPO環境財団の認定委員会が応募内容を審査し、2022年12月末までに文書で選考結果をお知らせする予定です。
- ・選考にあたり、必要に応じて申請書記載内容の詳細をヒヤリングすることがございます。
- ・助成金額が申請金額を下回った場合、予算の見直しをお願いすることがあります。

8. 助成後の報告について

助成後、「中間報告書」および「事業完了報告書」をご提出いただきます。

・事業完了報告書

助成対象プロジェクトが完了次第、事業完了報告書を2023年12月末日までに提出してください。書式は自由です。取組内容のわかる書面やパンフレット、写真等も送付をお願いします。併せて助成金の使途について「会計報告書」（助成金使途の内訳がわかるもの）を作成のうえ添付いただきます。

（万一、本助成事業の目的に反する助成金の使用があった場合、助成金を返金いただくことがあります）

・中間報告書

2023年12月末時点で対象となったプロジェクトが完了していない場合、中間報告書を提出してください。随時進捗状況をヒヤリングすることがございますので、ご協力をお願いいたします。

9. その他注意点

（1）団体名、プロジェクト概要の公表

助成対象となった場合、被助成団体名、助成金額、プロジェクト概要等を財団ホームページ、広報誌等で公表いたします。

（2）応募に要した費用

応募に要した費用は申請者の自己負担となります。

（3）提出書類の返却

提出いただいた書類は返却いたしませんのでご注意ください。

（4）審査結果、内容等の照会

審査結果や審査内容についてのお問い合わせには応じられません。

（5）個人情報の取扱い

提出いただいた資料に記載の個人情報は、本要項に記載の用途を除き、当助成金制度の選考以外には使用いたしません。

<お問い合わせ先>

公益財団法人 S O M P O 環境財団

担当：瀬川・斉藤

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

（TEL） 03-3349-4614

（FAX） 03-3348-8140

（メール） office@sompo-ef.org